

## ◆ 患者必携

「患者必携」は、がん患者さんにとって必要ながんに関する情報を取りまとめた冊子で、がん対策推進基本計画に基づいています。がんと診断された全ての方に、患者必携に含まれた情報を届けることで、患者さんがより良い療養生活を送ることを目指しています。

## ◆ 構成

1. がんになったら手にとるガイド
2. 各種がんシリーズがん種別の冊子
3. 地域の療養情報
4. わたしの療養手帳
5. (院内クリニカルパス)
6. (地域連携クリニカルパス)



## ◆ 地域の療養情報（沖縄県版）について

担当部会：相談支援部会

情報提供者及び協力者：

国立がんセンター、 エルゼビア・ジャパン株式会社、 沖縄県医務課

## ◆ 今後の方針

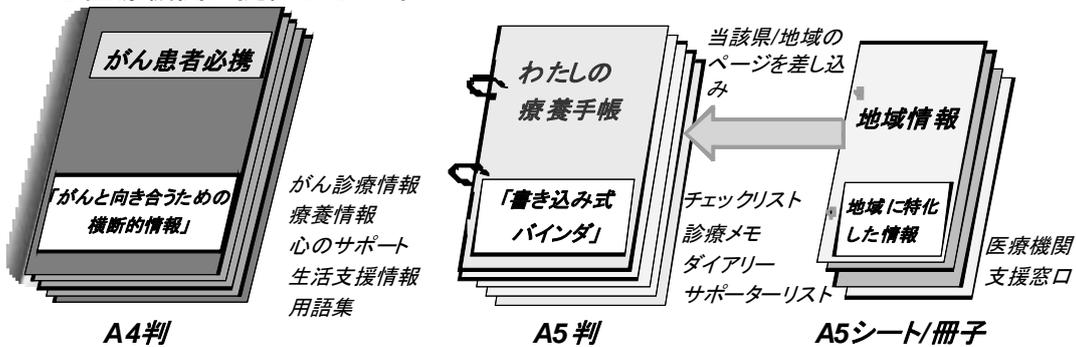
今後の進め方については、新規にがんと診断された患者さんあるいは療養中の患者さんに対しても配布を予定している。具体的な詳細は、5月20日（木）開催予定の3次対がん総合戦略研究事業（対がん必携渡邊班）または5月22日（土）がん臨床必携地域班会議で報告される予定。

# がん患者必携の作成

2009年春試作版完成予定

がん対策推進基本計画 2007年6月

インターネットの利用の有無に関わらず、得られる情報に差が生じないようにする必要があるので、がんに関する情報を掲載したパンフレットやがん患者が必要な情報を取りまとめた**患者必携**を作成し、拠点病院等がん診療を行っている医療機関に提供していく。



がん対策情報センターで制作

都道府県、がん診療連携拠点病院等で制作

患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究班

17

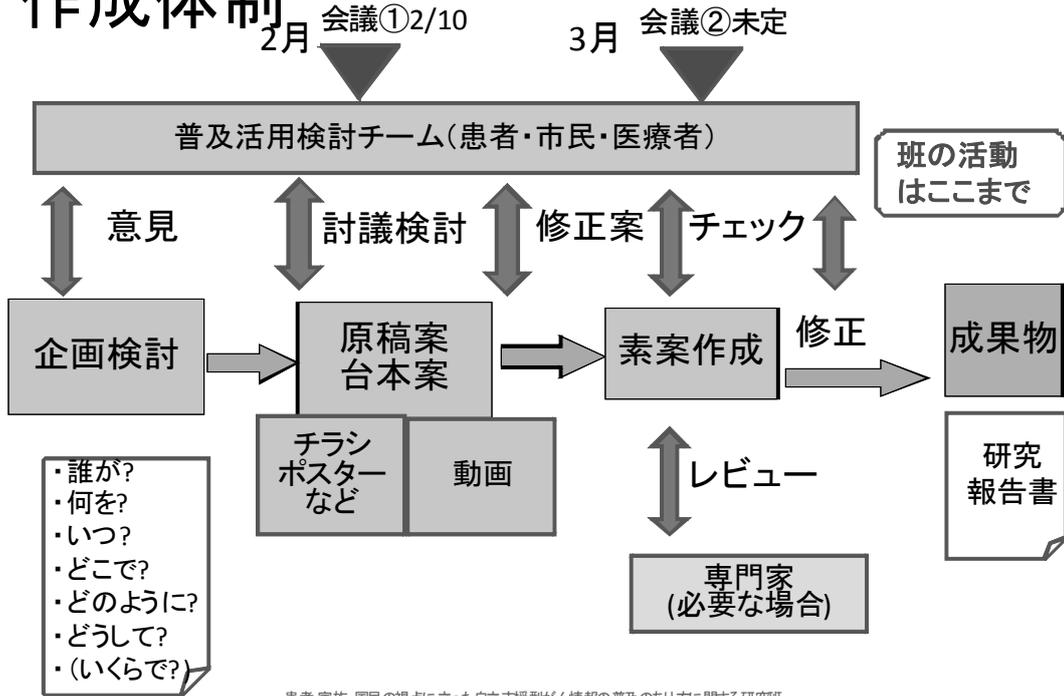
## 自立支援型がん情報の普及促進ツールの制作のあり方に関する研究 (2010年2月～)

### 1. 目的

患者必携を紹介・利用を促進するためのツール案をつくる

- 1) がん経験者と専門家の視点など、がん情報の認知や活用について抱くさまざまなニーズを、制作作業を通じて明らかにすること。
- 2) 制作プロセスにかかわることによって得られる気づき、満足度、問題意識などを明らかにし、今後のがん情報コンテンツの制作や普及などさまざまな段階で協働するための運営体制についての示唆を得ること。

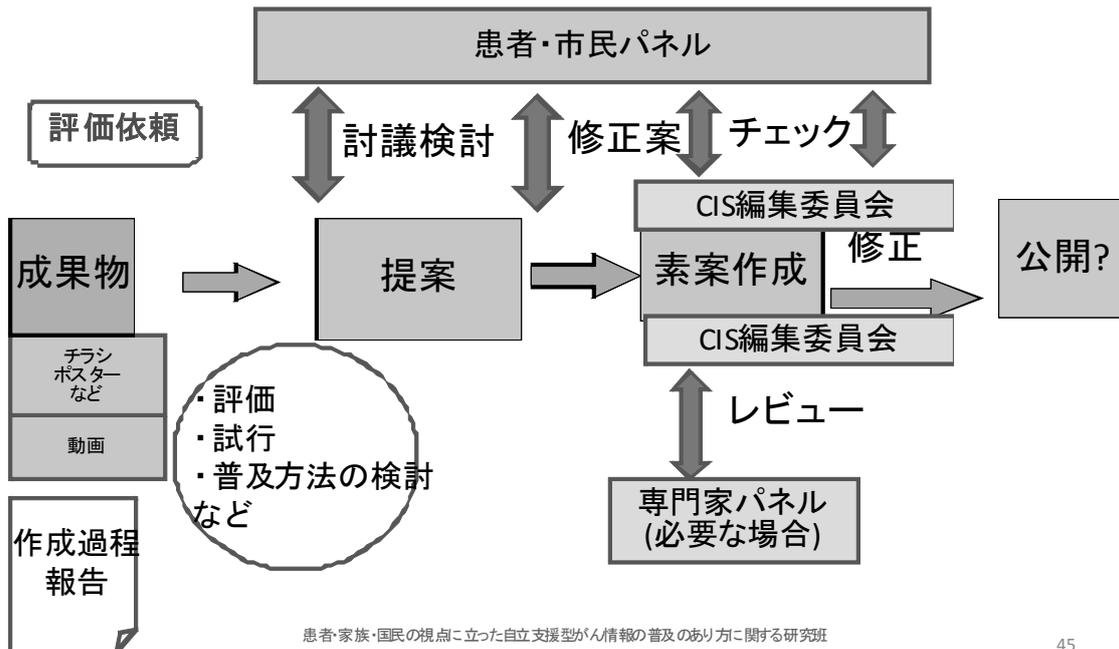
# 作成体制



患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究班

44

# 公開までの流れ (がん情報サービスの例: イメージ)



患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究班

45

# 配布に向けた方針(案)

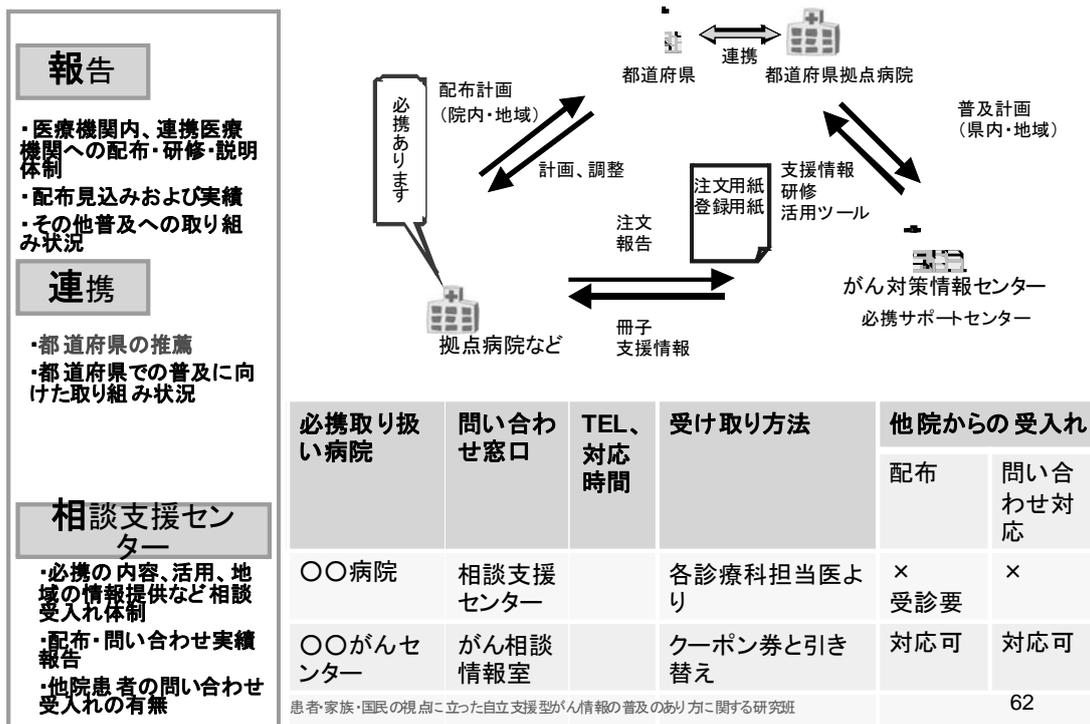
がんの診断が伝えられて間もない時期の患者に  
担当医の指示により  
担当医、看護師、相談員等医療機関スタッフから  
医療機関にて渡す



1. 都道府県拠点病院等、配布体制が整備された拠点病院から配布を開始する
2. 配布施設については、各都道府県で決めていただく(当初は、施設を限定し、段階的に増やしていく)
3. 受注・配送センターを準備し、配布施設からの連絡で配送する
4. 配布施設のためのマニュアル等の作成
5. 必携に関する問い合わせ窓口を用意する
6. 認知度向上のための広報を実施する

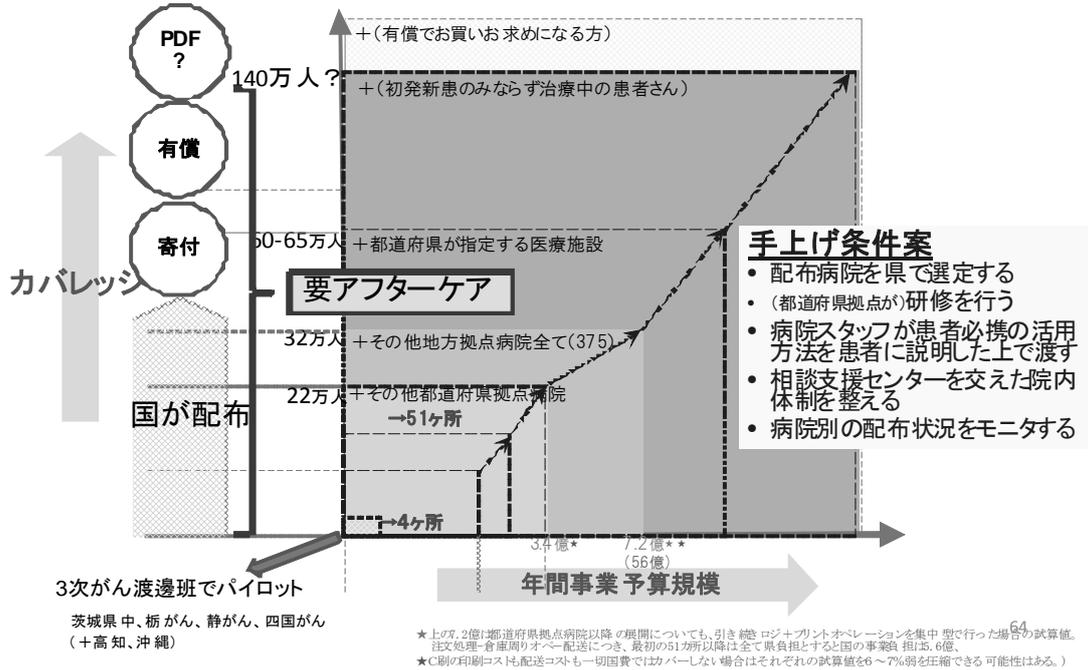
上記体制が整う平成22年度後半を配布開始を想定する。

## 必携取り扱い医療機関の体制(案)

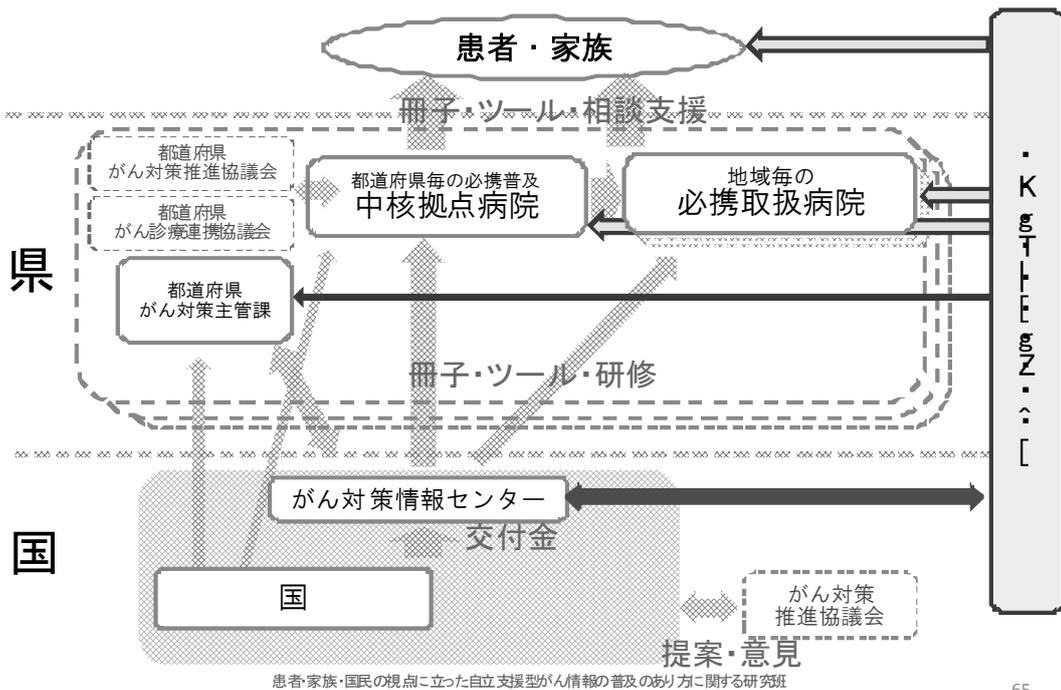


## 必携配布の対象と展開方法 (数字は平成21年9月時点の試算による) (初年度の案)

- 初発の新患をターゲットとする
- 県内での配布計画は県と都道府県拠点病院が策定し、国に報告する
- 都道府県単位で手上げを行い、手を挙げた都道府県の配布病院に送付する



## 必携普及スキームにおける「主要関係者」 '10/2時点の案



## サポートセンターの想定ターゲット:

- ・がん医療や療養について相談したい患者・家族  
(利用の補足説明、活用支援、相談支援センターのサポート)
- ・必携の注文、活用に関する問い合わせたい拠点  
拠点病院、非拠点病院、他医療機関...

### まずやること

中身: 作成、対応部署、フロー作成メール、などの周辺支援  
人材収集: 必要な能力、研修プログラム

患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究班

## ロードマップ(案)

	H21年度 下期 「試作版」	H22年度 上期 「完成版」	H22年度 下期	H23年度 上期	H23年度 下期	H24年度	H25年度 以降
基本計画			中間まとめ			基本計画	次期計画
カバー範囲(必携)	評価	普及計画	新規○% 全体○部 ○万部	年次更新 ○万/年	新規増加 全体増加	年次更新 ○万+a	新規増加 全体増加
カバー範囲(サポセン)	検討	実行計画	必携限定 相談○件	年次更新	必携限定 相談増加	年次更新	対象拡大 相談増加
拠点病院 など		配布準備 体制整備	配布開始	? 体制整備	?	?	?
国、CIS	試作版評価 完成版	普及準備	配布開始	支援情報	?	評価と見直し	改善の上 継続
必携班	事前準備 試験配布 初期報告	評価計画	評価実施 (全数/ピン ポイント)	評価継続	最終報告		

患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究班

沖縄県がん診療連携協議会



提供：国立がんセンター  
がん対策情報センター

患者必携

# 地域の 療養情報

試作版



沖縄  
Okinawa

## CONTENTS

沖縄県のがん医療について .....	3
沖縄県のがん診療連携拠点病院をご存じですか? .....	6
医療費のことが心配 .....	11
生活費など経済的なことが心配 .....	18
自宅での療養・生活のことが心配 .....	26
緩和ケアについて .....	45